

2023年3月

からし種

カトリック片瀬教会



盛大な復活祭を希望して

ブランチフィールド神父

2月27日 月曜日。今朝も明るい青空の朝、四旬節に入ってから続いて私たちに、希望を与え支えています。本来、四旬節は罪を反省しながら暗い雰囲気のある季節であったが、今年はイエズスの愛を信じて祈りながら感謝の心を持って、十字架と復活祭を迎えたいと思います。

昨日は年に一度の信徒大会がありました。委員会は新しくなりました。今まで奉仕した方々に感謝して、新しいメンバーを迎えました。皆さんよろしく！

3年ぶりにコロナの影響から少しずつ解放される時が来たと思われまます。最近“久しぶりに”教会に来られる方が増えています。この時に皆さんのご協力をお願いしたいです。

昨年、共同体のより良いまとめを考えてコミュニティを設けました。お互いに近くに住んでいる方々のまとめです。コミュニティは9つあります。これから復活祭に向かってコミュニティが活発に動いて欲しいです。

3年の間に、信者として眠っている人もいるし、ご老人で閉じこもっている人、そして病人もいるかもしれない。本来だったら私がバイクに乗って、盛んに皆さんの玄関に訪ねているはずですが、もう私はそこまでできません。助けて欲しい。世話の必要の人を知らせてください。

最後に3月12日に植栗神父様に黙想会の指導をお願いしています。どういう形になるか、明日神父様を囲んで決まります。皆さんの心の生活、祈りの生活の支えとなるものであって欲しい。予定は3月12日です。必ず参加しましょう。

復活祭に当たって子どもたちと若い皆さんの参加を期待しております。

では皆さん、コロナの影響から無事に立ち上がって盛大に復活祭を祝いましょう。

2023年3月度 教会委員会報告

開催日時：2023年2月19日(日)午前11時40分～13時00分

出席者：ブランチ神父、委員長、副委員長、監査、典礼、総務、財務、福祉、教会学校、
特命非常勤、宣教司牧、一粒会、市内リスト教連絡会、シトル聖パカ会

□ブランチ神父様挨拶

復活祭が今の目標です。盛大にお祝いできるようこの6週間のうちに各コミュニティで病人とか見られない人達に関わってほしい。復活祭を皆で祝いましょう。私自身やれることが限られています。病人の世話などです。だからコミュニティから誰か来てほしい。何かあって知らせてくれて、誰かが足になってくれればどこでも行きます。

□報告および連絡事項

1. 財務より、信徒大会の説明を踏まえたうえでの‘22年度の会計報告があった。
2. 四旬節の典礼、行事
 - 1) 十字架の道行きは、毎週金曜日9:30のミサ後(10:00頃)に行う。
 - 2) 3月12日(日) 植栗神父による黙想会
(やり方は、28日14:00に植栗神父、ブランチ神父と信徒数名で決める)
 - 3) 3月20日(月) 聖ヨセフの祝日ミサ 10:00
3. 祭壇で使用する手摺(据置式)を購入した。7,869円。主に司祭が祭壇を昇り降りする時使用。
4. 信徒会館外装修理は再見積を取る。2月27日業者が来る。藤江氏立ち会う。
5. トイレ掃除に業者を雇う件は、本当に信徒でできないか再検討する。金曜日のミサ後清掃しているとの意見あり(総務)
6. (総務)から「お知らせ」の作成は木曜日午後に変更したので、掲載希望があれば木曜日午前迄に連絡のこと。
7. 今後亡くなった方のお知らせを教会連絡網で流すと共に、「お知らせ」にも掲載する。(コロナ前の状態に戻る)
8. (福祉)より昨年のクリスマス献金の配分提案あり(別紙にて)⇒承認。内容は信徒にリストを配布する。
9. 5月16日教会訪問予定。江の島藤沢ガイドクラブ。11:00～30名程。
山本信次郎、長谷川路可についてがテーマ。

□ 検討・決定事項

1. 別紙の信徒大会資料を確認。若干の修正あり。
 - 1) 今後、各部の「部長」という名称は廃止する。理由としては、「部長」という呼称は社会的には、上に立つ人、偉い人のイメージがあるが、教会内では人の上下はないはずなので誤解を招かない為。教会委員会出席者は「教会委員会メンバー」とする。
2. コロナ対策の緩和。3/19よりマスクの着用は自由とする。消毒、検温は継続。

ミサ後の清掃・消毒も継続する。

3. 長谷川路可掛軸レプリカ制作について

1) レプリカは、裂まで和紙に出力し、上軸下軸を付ける方法で作成することにした。

2) レプリカを作成する上で、京都「大入」(レプリカ作成業者)迄本物を貸出す必要あり。

① 貸し出す時期は、復活祭後とする。

② 輸送方法は、助力を頂いている神庭様(東京国立博物館・元修復担当課長、成田教会所属)と藤本とで方法を決める。

3) 本プロジェクトを遂行する為、藤本氏を「特命非常勤文化委員」とする。

4. 物置リニューアルの件

物置の中を整理する為、会沢氏、木村氏、相澤氏、藤江氏で話し合い、次回委員会で報告する。

5. 聖堂入口の枯れた木は植え替えることに決定。片瀬造園に連絡を取る(池尾)

6. 災害支援等、信徒からの義援金とは別に、教会から義援金を出すことにした。一口5万円とし何口出すかは委員会で決める。トルコ大地震の義援金については、次回委員会で決めることにした。

7. 復活祭迄の種々準備があるが、マドンナ会、ヨセフ会をペンディングにしている為、島村泰子さんを臨時特命委員として信徒の取り纏め役になってもらった。

□ 予定の確認

3月の主な予定は

1. 12日(日) 植栗神父による黙想会
2. 19日(日) 4月度教会委員会 ミニ福祉バザー
3. 20日(月) 聖ヨセフの祝日ミサ 10:00

次回委員会開催 3月19日

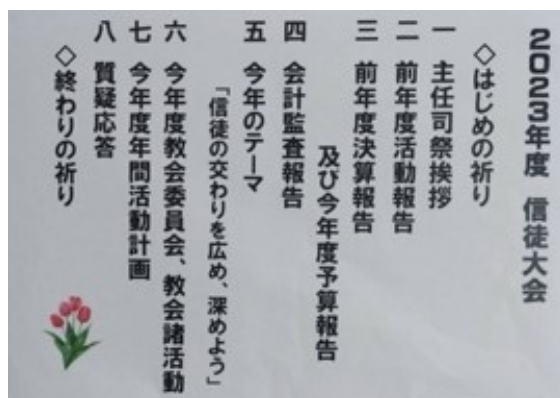
2023 年度 信徒大会開催される

2月26日(日)10時のミサ後に63名が出席して信徒大会が開かれました。「はじめの祈り」に続き、ブランチ神父は挨拶で、今年のテーマ「信徒の交わりを広め、深めよう」(昨年からの継続テーマ)に主眼を置いて、昨年の感謝とこれからの事、特にコミュニティの集いの充実と教会に来られない、来ない人達へ手を差し伸べる事、そのためにはコミュニティの力を借りて神父自身も出かけていくということをお話されました。

次に、前年度活動報告、財務報告、会計監査報告があり、続いて委員長から、今年のテーマに関連して、コミュニティの集いについては、「〇〇の日に実施します」というような案内は教会委員会からはしないので、自主的、積極的に実施してほしい、神父のお話を常に頭に置いておいてほしい、という話がありました。また、教会活動の見直しもしたらどうか、ということで、マドンナ会とヨセフ会を一つにする提案が行われました。教会委員会はこの案を進めて行こうとしていますが、教会全体の課題であるため、まず、信徒へのアンケートを行い、その内容を検討して決めることになりました。また、今年度活動計画も「教会活動の見直し」で変更があり得るということでした。

続けて、教会委員会メンバーから各部の活動内容と担当者の紹介がありました。今年から「部長」という呼称を廃止することが先の委員会で決まり、委員会出席者は各部の「教会委員会メンバー」と呼ばれることになりました。「部長」という言葉には社会的には「偉い人」というイメージがありますが、本来信徒の間では「偉い、偉くない」や「上下関係」は存在しないはずですので、誤解されない様にするためです。今年は、副委員長が2名となり、また、長谷川路可掛軸レプリカ作成の為、特命非常勤文化委員と、マドンナ会、ヨセフ会の成り行きが決まる迄の世話役として特命非常勤委員各1名が委員会に加わっています。

最後の質疑応答では、「アンケートを実施したら、結果を信徒に公開するようにしてほしい。」というご意見があり、その場で委員長から「了解しました。」との回答がありました。1時間強ほどで「終わりの祈り」をもって終了となりました。



「Cantate Domino」を一緒に歌いましょう

聖歌隊より

お知らせでもお誘いしていますが、コロナが沈静化してきたので、3年ぶりに復活祭ミサの最後にヘンデルの「Cantate Domino」(カンタテ ドミノ：主に向かって歌おう)を皆で歌いましょう。3月5日の主日から10時ミサの後、2～30分練習をします。初めての方でも丁寧に指導しますのでいらして下さい。「ラテン語は難しいので…」と思っていらっしゃる方、いえいえそうではありません、上記の題名を見れば分かるようにローマ字読みのようなものです。ちょっとしたコツをつかめれば、あとは問題ありません。見学も途中からの参加もOKです。練習を見れば、これなら私もできそう、と思えるはずです。お待ちしております。

3月25日「神のお告げ」

「神のお告げ」というと、マリア様への受胎告知を想像します。確かに3月25日に祝われるのは、主の降誕の日12月25日から逆算して9か月前に受胎があったという単純な理由です。ただ、この日はマリア様の祝日ではなく、イエス・キリストの祭日だそうです。「ミサ典礼書」では、この祭日は「聖人の記念」の項目にはなく、「年間の主の祭日」の中に入れられているとのこと。つまり、この日は神の子イエス・キリストがマリアの胎内に宿ったことを祝う日なのです。そして、マリアの信仰による受諾も記念する日でもあります。

考えてみれば、マリア様に起こったことは、人間の力によるものは何一つなく、全て神の御業によるものです。私たちも、人間の力、知恵だけで生きようとせず、信仰によって、神の力によって、生きていかなければならないということでしょう。



† 3月の典礼 †

5日(日)	四旬節第2主日	20日(月)	聖ヨセフ
12日(日)	四旬節第3主日	25日(土)	神のお告げ
17日(金)	日本の信徒発見の聖母	26日(日)	四旬節第5主日
19日(日)	四旬節第4主日		

● 3月の主な予定

- ・ 12日(日)植栗神父による黙想会、ミサは9:00の1回のみ
- ・ 19日(日)4月度教会委員会 ミニ福祉バザー
- ・ 20日(月)聖ヨセフの祝日ミサ 10:00
- ・ 26日(日)第5地区教会委員長会議 14:00 大船教会
第5地区共同宣教司牧委員会 15:00 大船教会

● 聖歌隊の活動

3月5日(日)から4月2日(日)迄、聖週間・復活祭の練習を10時ミサ後30分程度行います。

◆ お知らせ ◆

◇四旬節中の金曜日は9時半からのミサの後に十字架の道行があります。

◇聖歌隊からのお知らせ

今年の復活祭には3年ぶりにカンタテドミノ(主に向かいて歌え)を歌います。一緒に歌ってくださる方は聖歌隊にいらしてください。3月5日10時のミサ後から練習を始めます。今まで歌ったことのない方も歓迎です。

◇ウクライナ人道支援金12月分と1月分をカリタスジャパンに振り込みました。ご協力ありがとうございました。

2023年3月号

発行 カトリック片瀬教会

〒251-0035 藤沢市片瀬海岸2-2-35
TEL. 0466-22-4646 FAX. 0466-25-7909

<https://www.catholickatasechurch.com>